

6 年 「英語で遊ぼう」活動案

神石郡三和町立三和小学校

日 時： 平成 15 年 7 月 2 日（水）授業

授業者： 池田武彦

場 所： 6 年教室

1 単元名 「明日は修学旅行だ！」

2 単元について

本学級の児童は、本校の英語活動が始まってからの 3 年間を通して様々な英語表現に触れてきている。単語だけでも、動物、教科、食べ物、飲み物、家族名、曜日、天気、色と形、スポーツ、乗り物など、そのジャンルは多岐にわたる。また 6 年生になってからは、月日の表現を中心に朝の会で使える英語表現に触れ、毎朝実際に使いながら慣れ親しんでいる。

楽しく英語活動をしている本学級の児童であるが、「伝え合う」という観点では、相手に伝わるようにはっきりと話をしたり、人の話を正しく聞き取ろうとする姿勢に欠けるといふ面がある。英語活動に限らず、日常生活においても、ぼそぼそと話したり、あるいは聞き取れていないのにそれで済ませてしまう姿も見られる。

本単元は、「修学旅行の前日に、友達に電話をして持っていく物の確認をする」という場面設定で、児童にとって身近な持ち物の英語表現を知ったり、電話での会話表現を経験したりすることができる。修学旅行という設定については、実際の修学旅行の体験が 5 月末であったということから、児童にとっては大変身近な場面設定であるといえる。

電話での会話は、目の前に相手がいない声だけによるコミュニケーションである。そのため身振り手振りは意味をなさず、お互いの表情も読みとることができない。したがって自分の言いたいことを正確に伝える工夫と相手の言うことを正しく聞き取ろうとする姿勢が、通常の会話に比べるとより高いレベルで要求されると言える。このような電話での会話場面の特徴を利用して、伝えようとする、聴こうとするの大切さを経験させたい単元である。

指導にあたっては、本単元の設定場面を確認するために、ALT と担任との即興劇を単元の導入とする。突然始まる電話を使つての会話。何を話しているのかという興味づけを出発点として、単元のねらいを理解させたい。「修学旅行に持っていく物」については、実際に持っていった物を対象として、それを英語でどういうのか ALT に英語で尋ねることができるようにする。

電話での会話場面は、基本的に二人組の背中合わせで会話練習をする。これは実際の電話での会話同様に、声だけを頼りに伝え合う活動をさせるためである。さらに簡単なカードゲーム的な活動を仕組むことで、よく聴こうとする意欲を高めたい。

設定した基本場面は、現実的に考えると言葉足らずな設定となっている。これは児童が短時間で獲得できるように最低限必要な言語材料だけとしているためである。単元のまとめの段階では、グループごとに、より現実的な場面を創作させていく。

6 月・7 月の「文字で遊ぼう」は、おかしのパッケージに見られる英語表記を題材として扱う。今回は coffee, milk, sugar, chocolate, cake などの表記を題材として扱う。デジタルカメラで撮影した映像をカードにして、カルタ遊びやカードめくりゲームを通して、読んでみようという意欲を育てたい。

トピックの時間は「英語の歌を歌おう」と題して、英語での遊び歌を知る活動をおこなう。今回の曲は「IF YOU'RE HAPPY AND YOU KNOW IT (しあわせなら、手をたたこう)」である。世界中で親しまれている歌で、メロディーについては児童もすでに知っている。繰り返しの多い歌詞なので、比較的容易に歌えるようになると考えられる。実際に動作を入れながら歌うことで、楽しみながらその意味も理解できるように構成されている。

IF YOU'RE HAPPY AND YOU KNOW IT (しあわせなら、手をたたこう)

If you're happy and you know it, Clap your hands.
If you're happy and you know it, Clap your hands.
If you're happy and you know it.
Then you'll surely want to show it,
If you're happy and you know it, Clap your hands.

以下、アンダーラインの部分を

Nod your head (うなずこう)

Stamp your head (足踏みしよう)

Say "Ha! Ha!" (声をあげて笑おう)

Do all four (4つ全部やってみよう)

と変えていく。

「うたって遊ぼう 小学生の歌」小学館より

児童がうたい慣れてきたら、Give a wink (ウインクしよう)、Shake hands (握手しよう)、Shout "Hooray" (万歳と叫ぼう) などといろいろ変えながら、動作を表す表現にも親しませたい。

3 単元目標

- ・電話での会話場面に興味を持ち、持ち物を英語で表現したり、電話での会話表現を使って会話をしたり、設定場面を友達と力を合わせて創作したりする。

(関心・意欲・態度)

- ・相手に伝わるようにはっきりと話したり、声だけをたよりに内容を聴いたりしようとする。

(コミュニケーション能力)

- ・おかしのパッケージについている英語表記を読む活動を通して、身の回りの英語表記を読んでみようとする意欲を育てる。

(文字で遊ぼう)

- ・英語のあそび歌を知り、動作をつけながら楽しく歌う。

(異文化理解)

4 単元活動計画（全 14 モジュール）

活 動 計 画	モジュール	言 語 材 料	主 な 活 動
トピック 「英語の歌を歌おう」	1	IF YOU'RE HAPPY AND YOU KNOW IT (しあわせながら手をたたこう)	・聞き取れるところ から歌う。少しずつ 歌える範囲を広 げていく。
本単元の設定場面を確認 し、修学旅行へ持って いく物についての英語表現 に慣れる。	2	How do you say ____ in English.	・ALT と担任の即 興劇を見て、本単 元の設定場面とそ のねらいをつかむ。 ・修学旅行へ持って いった物について の英語表現を ALT に尋ねる。
	3	bag, wallet, money handkerchief, tissue,	・発音に慣れ、絵と 音を結びつける。
	4	towel, toothbrush, hairbrush, underwear, pajamas, socks, T-shirt, camera, watch,	・カードめくりゲー ムを通して英語表 現に慣れる。
	5	snacks, umbrella guide	・持ち物カードめく りゲーム ・カルタゲーム
電話での定番表現につい て知り、その表現を使っ て、明日の修学旅行に持 っていく物を探る会話 を楽しむ。	6	Hello. May I speak to ____ ? ____ speaking.	・電話での定番表現 を知る。
	7	Do we need a toothbrush ? Yes / No	・全員で基本表現を 練習する。
	8	Ok, thank you. Bye.	・ペアを組んで基本 表現を練習する。
	9 (本時)		・持ち物カードゲー ムをする。 ・持っていく物を変 えながら、ペア練 習をする。
より具体的で現実的な場 面を創作する。	10	グループごとに必要と考える表 現を加える。 〔例えば〕	・ペアを組んでより 具体的な場面を創 作する。
	11	We have a school trip tomorrow.	・発表練習をする。
	12	See you tomorrow.	・発表をする。
文字で遊ぼう 「お菓子のパッケージ」	13	coffee, tea, milk, sugar, chocolate, cake	・身のまわりの使わ れている英文字を 読んでみる。
	14		・写真文字カードを 使ってカルタゲー ムをする。

5 本時の目標

- ・相手に伝わるようにはっきりと話したり，声だけをたよりに話を聴いたりしようとする。
(コミュニケーション能力)

6 本時の展開

活 動 内 容	指 導 上 の 留 意 点
1 Greeting あいさつをする T Good afternoon, class. C Good afternoon, teacher T What day is it today ? C It's Wednesday. T What's the date today ? C It's July second. T Ok. Let's begin.	・あいさつを通して雰囲気を盛り上げるとともに，月日，曜日の表現の振り返りをする。
2 Activities 持ち物の英語表現を練習する。 持ち物カードゲームをする。 ・全員で（Aの役割は指導者がおこなう） A Hello. B Hello. A May I speak to ____ B ____speaking. A Do we need a <u>toothbrush</u> ? B Yes. A Ok. Thank you. B You're welcome. A Bye. B Bye. ・2人組で	・持ち物表現についてはカードにして，児童が日頃から目にすることができるよう教室に掲示しておく。 〔カードゲームやり方〕 ・あらかじめ袋の中に持ち物カードを入れておく。 ・袋から任意のカードを引いて，そのカードに描いてある持ち物についての会話を始める。なおAとBの役割は交代しながら行う。 ・尋ねられたことに正しく答えられたら2人のカードを提出する。 ・正しく答えられなかったら，尋ねた人のカードを間違えた人に渡す。 ・早くカードがなくなった方が勝ち。 袋の中には今回扱った持ち物以外の物を入れておき，「no」と答える場面もつくる。 ・はっきりとした声で相手に伝えようとしているか。 ・相手の話をよく聴こうとしているか。 (行動観察)
3 Comments 児童から 指導者から	
4 Greeting あいさつをする	

【第6学年】

・電話での会話，交流活動，海外旅行，ビデオレターなどの場面設定の中で，知っている表現を使いながら自分の言いたいことを表現しようとする。

	月	単元名	主な言語材料	文字であそぼう	トピック
一学期	4	朝の会をしよう	Good morning. What day is it ? It's Monday today. What's the date today ? It's April first.	音声と形身で近 アにル使音 フわとアレ ベテツイ トルに文 び親字つ しにけ むつる いて 絵や 図と結 びつけ る	絵本を読もう
	5				
	6	明日は修学旅行だ。 (電話にて)	Hello. May I speak to ____? ____speaking. Do we need ____? bag, guide, money, pencil case, camera, pajamas, towel, umbrella, snacks . . .		英語の歌を歌おう
	7				
	二学期	9	日本（自分たちの生活）を紹介しよう (交流活動にむけて)		I'm going to introduce Japanese culture. 〔例えば〕 This is Kendo. Do you know about it? Would you try it?
10					
11		海外旅行へ行こう (ストーリーをつくろう)	〔入国審査で〕 I'm from Japan. . . . 〔ホテルを探す〕 Where is the Orient hotel? . . . 〔買い物に行く〕など How much is this?		パスポートを作ろう
12					
三学期	1	未来の自分へ ビデオレター	Your name, please. My name is ____. What's your best memory My best memory is the school trip to Osaka, Nara and Kyoto.	世界文化遺産	
	2				
	3	まとめ			